ぎふ障スポだより

第5号

平成17年3月

2005. 3.

編集・発行　岐阜県障害者スポーツ協会　〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉会館5階
TEL.058-273-1111(代)　FAX.058-273-9308　mail gisyousupo@human-i-land.com

岐阜県選手団入場　ともに感動！ともに笑顔

第四回全国障害者スポーツ大会
彩の国　まごころ大会開催

昨年十一月十三日(土)～十五日(月)の三日間、埼玉県において〝ともに感動！ともに笑顔〟のスローガンのもと第四回全国障害者スポーツ大会(愛称・彩の国まごころ大会)が開催されました。

大会は、熊谷市にある熊谷市総合運動公園陸上競技場を主会場に県内十五会場において競技が行われました。また、オープン競技では精神障害者のバレーボール、脳性まひ七人制サッカーも実施されました。

開会式には、皇太子様ご臨席のもと、全国から選手約三千五百名、役員二千名が参集し開幕しました。

本県からは選手(個人競技身障十四名、知的十九名、団体競技三十五名)、役員三十八名計百六名の選手団を派遣いたしました。

競技力の向上を目的のひとつとして開催されているこの大会は、年々、各競技レベルが高くなる中、本県代表選手も大いに健闘しました。

結果は、金メダル十九個、銀メダル十七個、銅メダル十個計四十六個(大会新記録三)という好成績を残しました。

さらに団体競技においてもソフトボール知的男子が準優勝、バスケットボール知的女子も同じく準優勝と優秀な成績を収めました。

第4回全国障害者スポーツ大会岐阜県代表選手記録一覧

競技区分	氏名	種目	記録	順位	備考
陸上競技	安藤　猛	60m	8秒53	2	
		ソフトボール投	47m54	2	
	岡田幸丈	ビーンバッグ投	18m61	1	大会新
		スラロームⅡ	33秒09	3	
	桂川洋一	100m	12秒06	2	
		400m	57秒42	1	
	中村正夫	100m	16秒49	2	
		砲丸投	9m07	2	
	高橋範子	砲丸投	3m80	1	
		ハンドボール投	13m61	2	
	岡村純子	ビーンバッグ投	5m53	4	
		スラロームⅡ	54秒02	5	
	和田修平	砲丸投	3m07	3	
		ソフトボール投	14m04	3	
	久保田一夫	50m	6秒93	1	
		100m	13秒39	3	
	酒井虎男	100m	13秒60	5	
		400m	1分00秒88	4	
	杉山英人	50m	8秒50	3	
		立幅跳び	2m46	1	
	助川隼人	400m	1分00秒77	3	
		800m	2分27秒22	5	
	新川貴広	50m	7秒66	7	
		ソフトボール投	68m45	2	
	林　一将	50m	7秒36	2	
		立幅跳び	2m40	2	
	大溝ゆかり	100m	15秒74	3	
		走幅跳び	4m16	1	
	小島千佳	50m	7秒97	1	
		200m	32秒84	1	
	4×100mリレー知的男子		52秒66		

競技区分	氏名	種目	記録	順位	備考
卓球	辻　靖男	一般卓球		1	
	永江智武	一般卓球		4	
	伊藤祐二	一般卓球		2	
	吉本隼人	一般卓球		3	
フライングディスク競技	高田和己	アキュラシー・ディスリート・5	8点	1	
		ディスタンス・メンズ・スタンディング	29m62	1	
	林　俊美	アキュラシー・ディスリート・7	2点	4	
		ディスタンス・メンズ・シティング	17m52	3	
	加藤新治	アキュラシー・ディスリート・5	5点	5	
		ディスタンス・メンズ・スタンディング	24m94	2	
	村木和摩	アキュラシー・ディスリート・5	7点	2	
		ディスタンス・メンズ・スタンディング	48m46	1	
	松葉博史	アキュラシー・ディスリート・5	7点	3	
		ディスタンス・メンズ・スタンディング	30m95	2	
	森嶋明美	アキュラシー・ディスリート・5	8点	2	
		ディスタンス・レディース・スタンディング	32m85	1	
水泳競技	江藤裕行	25m自由形	24秒48	2	
		25m平泳ぎ	棄権	—	
	曽我　敬	25m自由形	37秒85	2	
		25m平泳ぎ	40秒52	1	
	久田　誠	50m自由形	29秒22	1	
		100m個人メドレー	1分15秒29	1	大会新
	山内伸一	50m自由形	36秒01	1	大会新
		100m自由形	1分23秒71	2	
	吉田雄城	50m自由形	31秒52	2	
		100m自由形	1分18秒66	4	
ボウリング	尾藤和俊	ボウリング（第1シフト）	457点	5	
	加藤桂蔵	ボウリング（第2シフト）	643点	2	
	種田艶子	ボウリング（第1シフト）	447点	5	

団体競技　ソフトボール知的男子…準優勝
バスケットバール知的女子…準優勝
バレーボール知的女子

獲得メダル数（個人競技）　金17個　銀19個　銅10個

全国障害者スポーツ大会に参加して

卓球代表
美濃市　辻　靖男

私は、昨年十一月十三日と十四日に埼玉県で開催された第四回全国障害者スポーツ大会に卓球県代表として初出場が出来ました。

結果は大変苦戦の連続でしたが、なんとか優勝を勝ち取る事が出来、すばらしい金メダルをいただきました。

六月に全国大会の出場が決まってからは、優勝という目標に向かって九月と十月の強化練習に汗を流し、市の卓球クラブでは、週二回二時間半の猛練習に打ち込みました。

苦しかった練習もそのまま試合に活かされて初めての全国大会、ものすごく緊張しましたがその緊張も逆によい方向にもっていくことができました。今に思うと本当に苦しい練習をやってよかったと満足感でいっぱいです。

将来また機会があればもう一度出場してみたいそんな感じです。

私が卓球を始めたのは小学校三年生の頃で四十八歳まで一度もやめることなく続けてきましたが突然脳梗塞という病に倒れて左半身が麻痺し十年間ラケットを振ることができませんでした。十一年後卓球の友人からもう一度卓球を始めないかと誘われたことがきっかけで再びラケットを握ることになりました。

ある程度出来ることがわかってからは卓球への情熱が再熱してきて、今では市の卓球クラブで週に一回練習に励んでいます。

高校生と練習したり、時々、中学生の指導もしています。卓球が体と心の支えになり、これからも生涯スポーツとして続けていくつもりです。

自分が頑張ることで、同じような境遇にある人の励みになればいいなと思っています。

スペシャルオリンピックス冬季世界大会に参加して

500万人トーチランin岐阜実行委員会
代表　NPO法人　ぎふ長良川走ろう会理事長　高橋　睦

知的の障害がある人によるスポーツの祭典「スペシャルオリンピックス（SO）冬季世界大会」が二月二十六日に長野県で開会し、世界八四の国と地域から約二千六百名の多数が参加し三月五日まで各競技大会が実施されました。

長野オリンピックを開催したエムウエーブ等の各施設を使用して、選手は各個人のハンディを克服して真剣に競技に臨みました。

この世界大会前には、日本各地で「五百万人トーチラン」を「トーチの駅伝」として実施し、この世界大会のPRと知的障害者への理解を深める為にそれぞれの実行委員会が開催いたしました。

小生は図らずもこの岐阜県の実行委員会の代表を受けるまで、このSO大会については、全く知らなく、ただ自分の無知を恥じるばかりでありました。

昨年九月に岐阜県の実行委員会準備会を発足して、各委員さんの献身的なご努力で何とか十一月七日（日）に「長良川公園・高橋尚子ロード」で岐阜県の「トーチラン」を実施することが出来ました。

予選大会等の関係からこの長野大会には岐阜県から一人も参加する事が出来なく、開会式の会場に参加しても一抹の寂しさを感じざるを得ませんでした。

この世界大会の次回開催は夏季大会が二〇〇七年に中国・上海市で、冬季大会は二〇〇九年にボスニア・ヘルツェゴビナのサラエボで開催されます。この世界大会へ岐阜県の代表を派遣すべく早急に県内組織の構築を確立していく必要があるように感じ、関係者のご協力とご支援を賜りたく存じます。

開会式（長野市：エムウェーブ）

第2回 全国身体障害者グラウンド・ゴルフ大会開催

全国の身体障害者が、グラウンド・ゴルフを通して、交流と親睦を深めることを目的に、第二回全国身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（岐阜県・岐阜県障害者スポーツ協会主催、中日新聞社会事業団共催、岐阜県グラウンド・ゴルフ協会主管）を昨年十一月七日（日）、東は千葉県から西は岡山県までの一都二府十県から、二百七十名を越える選手が集い、岐阜メモリアルセンターにおいて盛大に開催いたしました。

試合は、一部と二部に分かれ、一部は陸上競技場、二部は芝生広場で行い、終了後、試合会場を入替わり全ての選手が同条件で試合をし、二ホールの合計を競いました。試合は、和やかな雰囲気のなかにも、激しい闘志を感じました。

午後からは、交流試合として、成績に関係なく、選手・ボランティア共に親睦を深めながら行ない、来年また会うこと事を約束し全日程を終了いたしました。

成績は次のとおりです。

赤　組

1位　森　　正雄（栗東市）
2位　畑　　晃二（和歌山市）
3位　水下　　登（大垣市）
4位　田辺勝江（横浜市）
5位　若林重市（滋賀県）
6位　上前　　勝（和歌山市）

青　組

1位　長谷出吉勇（八日市市）
2位　池戸正司（多治見市）
3位　日比野好美（半田市）
4位　木田　紀夫（滋賀県）
5位　日下部広勝（江南市）
6位　辻　眞佐男（高山市）

黄　組

1位　長縄光男（羽島市）
2位　玉井　亨（山県市）
3位　翠　　一男（本巣市）
4位　並川　貞彦（大阪府）
5位　谷口　　規（羽島市）
6位　芦立嘉之（東京都）

第2回全日本知的障害者サッカー選手権選抜大会
チャンピオンシップ'05 inぎふ

二月一九日・二十日の二日間、岐阜メモリアルセンター長良川競技場、長良川球技メドウにて第二回全日本知的障害者サッカー選手権選抜大会～チャンピオンシップ'05 inぎふ～（岐阜県、岐阜県障害者スポーツ協会、日本ハンディキャップサッカー連盟主催）を開催しました。

二回目となる今年度の大会には、東日本代表として東京都選抜、茨城県選抜、西日本代表としてアイディス大阪、FC・信楽チーム、連盟推薦枠として岐阜県選抜、静岡県選抜の計六チームが出場しました。

一日目は、あいにくの雨の中、二グループに分かれて予選リーグを行い、両会場で熱戦が繰り広げられました。結果、Aグループはアイディス大阪、Bグループは静岡県選抜チームが一位で翌日の決勝戦に駒を進めました。

二日目の決勝トーナメントは天候にも恵まれた中での試合となり、交流試合、三位決定戦、決勝戦の三試合を行いました。

決勝戦では、一点を争うゲーム展開となり、試合は延長戦でも決着がつかずPK戦となり、5―4で静岡県選抜チームが昨年の優勝チーム、アイディス大阪を下し優勝に輝きました。

大会結果は以下のとおりです。

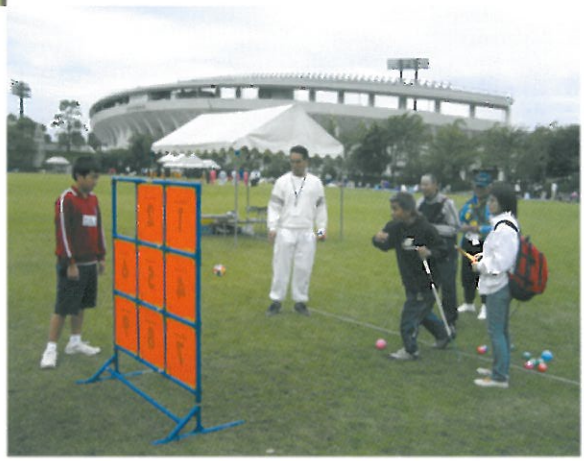
優　勝…静岡県選抜チーム
準優勝…アイディス大阪チーム
第三位…東京都選抜チーム

（提供：岐阜新聞）

第二回岐阜県障害者スポーツ大会秋大会 開催

障害者スポーツレクリエーションの普及と相互の理解と交流を深めることを目的に、全ての障害者が集うスポーツの祭典として第二回岐阜県障害者スポーツ大会秋大会（ドリームスポーツ大会）が、昨年十月二十四日（日）岐阜メモリアルセンターで開催しました。

開催にあたり台風が心配されましたが、幸いにも早く通り過ぎ、当日は、県下各地から三千名の参加者が集い、好天候のもと盛大に実施できました。



大会は、多くのボランティアの協力をいただき、長良川競技場をメイン会場として陸上競技・団体競技・ふれあいラリー等の競技を楽しみ、交流を深めました。

また、サンサンデッキ周辺では各施設・作業所の手作り作品や食べ物のバザーが開かれ大いに賑わいました。

来年度も是非ご参加ください。

- **団体競技**　玉入れ（写真上）
- **ふれあいラリー**　ストラックアウト（写真右）

サイコリンピックに参加して

カモミールの会　**中内郁子**

数年前から実行委員として運営に携わらさせていただいています。自分が日常生活の中で忘れてしまっている大切な思いを、思い出させてもらえる、そんな感動を覚えます。

一年に一回のこの時がとても待ち遠しいのです。とはいえ何もない私ですから、何かしてあげたい、何でも出来る事はやりたいと思っても、ただただ、与えられた仕事に努め、心の中で、「怪我がないよう、一日中いやな事も忘れて、楽しんで頑張ってください」と祈っているだけです。

そして今思う事は、出来るだけ多くの人たちにボランティアで参加して、理解を深めてもらい社会が広く門を開き一人でも多くの方々が、社会復帰できる環境を作るために、これからも自分なりに勉強して、自身のスキルを磨き、少しでも役に立てる人材になりたいという事です。

世界的農学者のスワミナサン氏は、『現代世界の行き詰まりは自己中心性にある。それを乗り越えるには、お互いに賞賛し、感謝をし、愛するならば、多様な素晴らしい世界を築く事が出来る。』と提言しています。

私はボランティアの一人として、この言葉をかみしめていきたいと思います。

また、横浜市長の中田宏氏は著書の中で、フィリピンのスモーキーマウンテンで暮らす人々は、毎日充実していて楽しい、と言っている事を通して『劣悪な環境もどう生きるかで、変える事が出来"本当の幸福とは何か"を学ぶべきだ』と述べています。

皆さんの苦しみや辛さを"同情"ではなく"同苦"出来る人間に成長するため、今後ともサイコリンピックを大好きになり、その日を楽しみに待ちつつ、長く参加して参りたいと思います。

第九回長良川ふれあいマラソン大会

昨年十月三日(日)海津町の長良川サービスセンター前の特設会場で開催し、全国から選手六百七十六名(内、障害者三百三十九名)の参加と、応援の人達や関係者等、総勢千名以上が会場を埋め尽くしました。各部門の選手たちは、雨にも関わらず多くの人達の拍手と声援を背に力走し、障害の有無に関係なく一体感を味わっていました。

▼各部門の一位の選手と記録▲

★二キロ

＊車いすの部
小林　豊(岐阜市)11分54秒

＊小学生以下男子
豊田　海(大垣市)7分29秒

＊小学生以下女子
林　美希(海津郡)7分39秒

＊一般男子
芦原　徹(橿原市)6分26秒

＊一般女子
蒲　春輝(高山市)8分03秒

★クォーター

＊車いすの部
日比野良己(大垣市)
1時間06分36秒

＊一般男子
伴　徳浩(海部郡)37分01秒

＊一般女子
高山直子(多治見市)44分53秒

★ハーフ

＊競技用車いすの部
松尾元春(西宮市)53分23秒

＊一般男子
伴　徳浩(海部郡)37分01秒

＊一般女子
高山直子(多治見市)44分53秒

第十六回全国車いす駅伝大会

二月二十七日(日)、京都市内において、第十六回全国車いす駅伝競走大会が開催されました。

大会は、国立京都国際会館前～西京極運動公園陸上競技場(二十・三km)の間を一チーム五人のランナーでつなぎ順位を争う大会で、本県からも、代表チームが出場しました。

結果は二十七チーム中二十四位

なお個人の記録は次のとおりです。

第一区 深見大輔 6.4km 15分18秒
第二区 西田和伸 2.8km 09分50秒
第三区 赤石幸久 2.4km 10分58秒
第四区 玉井　亨 5.8km 23分37秒
第五区 小川剛矢 3.9km 13分41秒

おめでとうございます

県民栄誉賞・県体育協会賞授賞

昨年十二月十三日(月)岐阜市の未来会館において、スポーツ等の分野において顕著な成果を挙げ、県の名声を高めるとともに社会に明るい希望を与えた個人又は、団体を表彰する県民栄誉賞の表彰式が行われ、昨年のアテネパラリンピック女子車椅子バスケットボールで五位入賞を果たされた、後藤幸子さん(岐阜市出身名古屋市在住)が晴れの授賞をされました。

梶原知事から表彰された後藤さん

また、三月四日には、本会が加盟した岐阜県体育協会の表彰式があり、次の皆さんが優秀選手賞を授賞されました。

第四回全国障害者スポーツ大会
水泳個人メドレー優勝　久田　誠
水泳五〇メートル自由形優勝　山内伸一
ビーンバッグ投げ優勝　岡田幸丈
ジャパンパラリンピック大会
円盤投げ優勝　籠橋久己

左から籠橋・山内・岡田・久田の4氏

平成17年度 岐阜県障害者スポーツ協会事業計画

開催日（予定）	事業名	開催地	対象者
4月24日（日）	身体障害者西濃地区体育大会	垂井町	西濃ブロックの身体障害者（肢・視・聴）
	身体障害者中濃地区体育大会	郡上市	中濃ブロックの身体障害者（肢・視・聴）
	身体障害者東濃地区体育大会	土岐市	東濃ブロックの身体障害者（肢・視・聴）
4月29日（金）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 卓球競技	大垣市 総合体育館	県下の障害者（全スポ予選） 肢・視・聴・知
5月 8日（日）	身体障害者岐阜A・B地区体育大会	岐阜市	岐阜A・Bブロックの身体障害者（肢・視・聴）
	身体障害者飛騨地区体育大会	白川村	飛騨ブロックの身体障害者（肢・視・聴）
5月15日（日）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 ソフトボール競技	岐阜市 岐阜養護学校	県下の知的障害者（全スポ予選）
	フットベースボール競技		
	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 バスケットボール競技	岐阜市 南部体育館	
	バレーボール競技		
	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 ボウリング競技	瑞穂市 グラウンドボウル	
5月29日（日）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 水泳競技	岐阜市 岐阜メモリアルセンター	県下の障害者（全スポ予選） 肢・視・聴・知
	水泳教室	未定	県下の身体・知的障害者
6月5日（日）（予定）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 サッカー競技	岐阜市 島西グランド	県下の知的障害者（全スポ予選）
6月12日（日）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 陸上競技	岐阜市 岐阜メモリアルセンター	県下の障害者（全スポ予選） 肢・視・聴・知
	フライングディスク競技		
6月19日（日）	岐阜県障害者スポーツ大会春大会 アーチェリー大会	関市 中池公園アーチェリー場	県下の身体障害者
6月26日（日）（予定）	第5回全国障害者スポーツ大会 サッカー競技東海ブロック大会	大垣市 岐阜経済大学	東海ブロック 各県サッカー代表（全スポ予選）
7月 2日（土）	卓球教室	未定	県下の身体障害者
7月 9日（土）	グラウンド・ゴルフ教室	岐阜市	県下の身体・知的障害者
7月10日（日）	フライングディスク教室	未定	県下の身体・知的障害者
7月（未定）	アーチェリー教室	関市	県下の身体障害者
8月21日（日）	岐阜県身体障害者 ソフトボール・ゲートボール大会	岐阜市 島西グランド	県下の身体障害者
10月 2日（日）	第10回長良川ふれあいマラソン大会	海津町	全国の障害者、健常者
10月 6日（木）	岐阜県サイコリンピック	で愛ドーム	県下の精神障害者
10月16日（日）	岐阜県障害者スポーツ大会秋大会（ドリームスポーツ大会）	岐阜市 岐阜メモリアルセンター	県下の障害者 肢・視・聴・知
10月23日（日）	全国身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	岐阜メモリアルセンター	全国の身体障害者
11月 5日（土）～7日（月）	第5回全国障害者スポーツ大会	岡山県 岡山市他	全国の障害者 肢・視・聴・知
11月（未定）	車いすバスケット教室	関市	県下の身体障害者
2月18日（土）～19日（日）	全国知的障害者サッカー大会	岐阜市 長良川陸上競技場他	全国の知的障害者サッカーチーム
2月（未定）	スキー教室	未定	県下の身体・知的障害者
3月（未定）	障害者スポーツ指導員養成講習会	岐阜市	希望者

※対象者欄の「肢」は肢体不自由、「視」は視覚障害、「聴」は聴覚障害、「知」は知的障害の略です。

中部ブロック障害者スポーツ指導員特別研修会 開催

昨年九月十七日～二十八日の十二日間、オリンピックの発祥の地アテネにてパラリンピックが開かれました。

大会には、世界百三十六の国と地域から三千八百三十七名の選手が参加し、日本からも選手百六十三名、役員百八名が派遣され十七競技に出場し、金メダル十七個、銀メダル十五個、銅メダル二十個、計五十二個という過去最多のメダルを獲得しました。

本年三月六日（日）、障害者スポーツ指導員の資質と指導力の向上を図ることを目的として中部・東海ブロック障害者スポーツ指導員特別研修会が岐阜市の未来会館において、開催されました。

当日は、第一部の基調講演に名古屋工業大学大学院工学研究科教授の下村吉治氏をお招きし「体づくりとアミノ酸」をテーマにトレーニングをする上でタンパク質・アミノ酸を摂取することでどのような影響がもたらされるか、また効果的な摂取法について講演いただきました。

第二部では、アテネパラリンピックにおいて車椅子バスケットボール男子ヘッドコーチを務められた小川智樹コーチ、同じく車椅子バスケットボール競技で選手として出場された後藤幸子選手、陸上代表の川島由美選手の三名をお招きして座談会が開かれました。

三名の方から指導者と選手の立場から大会での様子（競技面・設備食事等）、大会に至るまでの道のり、トレーニング法、また今後の目標などをお話いただき盛会のうちに研修会は終了しました。

私たちは、障害のある人もない人も「ともに生きる社会」を実現するため、スポーツを架け橋として、障害のある人の自立と社会参加の促進に向け努力してまいります。

そのためには、多くの皆様のご協力が必要でありますので、積極的で温かいご支援を心からお願い申し上げます。

区分		年会費
会員	個人会員	1口　1,000円
	団体会員	1口　5,000円
賛助会員	個人会員	1口　1,000円
	団体会員	1口 10,000円

連絡先：〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉会館内　岐阜県障害者スポーツ協会
TEL.058-273-1111　FAX.058-273-9308　メール gisyousupo@human-i-land.com

第三回岐阜県障害者スポーツ大会春大会参加者募集！

第三回岐阜県障害者スポーツ大会春大会（兼第五回全国障害者スポーツ大会選考会）の参加者を募集しています。申込用紙は県内各市町村福祉課にあります。

詳細につきましては、本会事務局までお問い合わせください。

編集後記

いよいよ新年度も間近となりました。

今回の「ぎふ障スポだより」第五号では、第四回全国障害者スポーツ大会、第二回全日本知的障害者サッカー大会、アテネパラリンピックなど様々な大会の成績、参加者のコメントを中心に本県の皆さんのご活躍を掲載しました。

これからも皆さんと共に愛され親しまれる応援誌を作り上げていきたいと願っておりますので多数のご意見、ご感想など心からお待ちしております。

（服部）

印刷／サンメッセ（株）岐阜支店　〒500-8289　岐阜市須賀1-1-5　TEL.058-274-5011　FAX.058-273-0764